



第9回  
地域防災フォーラム

岩手大学 × 神戸大学連携フォーラム  
未来への  
復興まちづくり



2014 **8/3** 日  
岩手大学工学部キャンパス内  
復興祈念銀河ホール  
10:00~13:00 (開場9:30)  
【対象】どなたでも

岩手大学地域防災研究センターは地域の防災力向上に寄与することを目的に、定期的に防災や震災からの復興をテーマに「地域防災フォーラム」を開催しております。今回は、東日本大震災から3年を経た被災地が抱える課題について、神戸大学と連携し阪神淡路大震災からの復興の知見を踏まえ、来年3月に開催される国連防災会議を視野に入れつつ、未来志向の復興まちづくりについて討議を行います。お誘いあわせのうえ、ご参加下さい。

山田町の現況 岩手県防災ヘリコプター「ひめかみ」より撮影(2014年4月15日)

プログラム

10:00	開会あいさつ	越谷 信(岩手大学地域防災研究センター副センター長・工学部准教授)	
10:05	基調報告「地域防災研究センターのこれまでの活動と今後について」	南 正昭(地域防災研究センター長・工学部教授)	
		報告「ノーマライゼーションという言葉のいらぬまちづくり-国連防災会議(陸前高田市分科会)の準備状況-」	村上 清(人文社会科学部客員教授・陸前高田市市政アドバイザー)
		報告「防災危機管理のための人材育成について」	越野 修三(地域防災研究センター教授)
11:05	休憩		
11:15	報告「大船渡赤崎地区におけるエンパワメント」	松岡 広路(人間発達環境学研究所教授)	
		報告「復興過程の大学の地域連携-阪神淡路での歴史本科学分野からの示唆-」	奥村 弘(人文学研究科教授・地域連携推進室長)
		報告「兵庫行動枠組みを生かすコミュニティ主体の地域復興-日本とアジアの制度比較-」	金子 由芳(国際協力研究科教授)
12:15	総合討論	ファシリテーター 松岡 勝実(岩手大学地域防災研究センター・人文社会科学部教授) 北後 明彦(神戸大学都市安全研究センター長・教授)	
13:00	閉会あいさつ	北後 明彦(前掲)	

第1部  
岩手大学

第2部  
神戸大学

入場料無料  
事前申込不要  
定員120名

主催

岩手大学地域防災研究センター  
神戸大学都市安全研究センター

共催

神戸大学災害復興支援・災害科学研究推進室

お問い合わせ先



岩手大学地域防災研究センター  
〒020-8551 岩手県盛岡市上田4-3-5  
Tel: 019-621-6448 (Fax兼用)  
Email: rcrdmf@iwate-u.ac.jp